

2024
春号

「マザーキラー」とも呼ばれている病気を知っていますか？

20～30代の若い女性に子宮頸がんが増加しており、日本における20～30代では一番多いがんとなっています。毎年約1万人の女性が新たに子宮頸がんと診断され、約2800人が子宮頸がんによって亡くなっています。子宮頸がんの発症年齢と出産年齢のピークが重なっており、子育て世代の母親が子供を遺してお亡くなりになることもしばしばみられるため、「マザーキラー」とも呼ばれています。子宮頸がんは、主にヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの感染が原因であることがわかっています。HPVは、ごくありふれたウイルスで性交渉の経験がある方であれば、誰もが感染する可能性があります。生涯でおおむね80%以上の方がHPVに一度は感染します。しかし、HPVに感染した方すべてががんになってしまう訳ではありません。通常は、感染しても免疫力で自然に排除されますが、一部のものが長い間持続感染し正常細胞が少しずつがん細胞に変化します。HPVには200種類以上の型がありますが、これらの一部が子宮頸がんの原因となります。外陰・膣・肛門のがんや口腔・中咽頭がん、陰茎がんの原因にもなります。また、尖圭コンジローマという皮膚や粘膜にできるイボを引き起こすことがあります。

<子宮頸がんはHPVワクチン接種で予防できます。>

HPVワクチンは、子宮頸がんを引き起こす高リスク型のHPV感染を予防します。現在は3種類のワクチンが認可されています。HPVワクチンは半年かけて3回の接種が必要ですが、9価ワクチンの場合、9歳以上15歳未満の女性は合計2回の接種とすることができます。HPVワクチンは定期予防接種になっています。小6～高1の女子は無料で接種できます。1997～2007年度生まれの女性は、2025年3月31日まで無料で接種できます（キャッチアップ接種）。

すでにHPVワクチン接種が広く浸透した国々（接種率80～90%以上）では子宮頸がんの根絶を期待させるデータが数多く出てきており世界各国の政府が中心となって世界中でワクチン接種が実施されています。

<HPVワクチンは安全なの？>

HPVワクチン接種をすることに不安に思う方もいるかと思いますが、数多くの研究によって「特別に重い副作用を引き起こすわけではない」と確かめられています。今回の健康教室では、関東中央病院産婦人科医長の稲葉加奈子先生にHPVワクチンについて、分かりやすく解説していただきます。稲葉先生はHPV啓発プロジェクトのみんなパピ代表理事としても活躍されています。ぜひ、ご参加ください。

笑顔と健康

世田谷区医師会

第151回

入場無料 予約不要

区民のための健康教室

2024年 4月 4日 (木)

保健医療福祉総合プラザ1F

梅ヶ丘駅より徒歩7分

「区民のための健康教室」は、世田谷区医師会が主催で、区民の健康を啓発するために毎年4回開かれています。健康相談と医学知識を高めることを目的とした各専門家の先生による講義が行われています。

■「小6～26歳の女性必見：HPVワクチンの話」

講師 公立学校共済組合 関東中央病院

産婦人科 医長 稲葉可奈子 先生

時間 13:30～15:00

場所 研修室C

■区民健康相談コーナー（産婦人科・小児科）

時間 15:00～16:00

場所 研修室A

お問い合わせ先：世田谷区医師会 6704-9111

世田谷区医師会では休日・土曜日の夜間の急病に備えて2か所の診療所を開設しています。受診する場合は事前にお電話ください。

◆土曜日・休日・年末年始 17:00～22:00（受付は21:30まで）



世田谷区医師会
付属烏山診療所

世田谷区南烏山6-22-14
(烏山総合支所内)

診療科目：内科・小児科
電話：3308-8229

◆平日 19:30～22:30

(受付は22:00まで)

◆土曜 17:00～22:00

(受付は21:30まで)

◆日曜・祝祭日

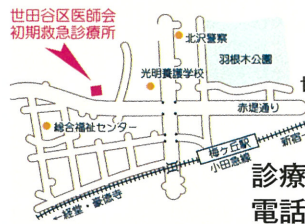
9:00～12:00

(受付は11:30まで)

13:00～22:00

(受付は21:30まで)

※平日は小児科のみの診療となります。



世田谷区医師会
初期救急診療所

世田谷区松原6-37-10
(保健医療福祉総合プラザ内)

診療科目：内科・小児科
電話：5301-0899

休
日
土
曜
日
の
夜
間
の
急
病
に
備
え
た
診
療
所

医療サービスのご案内

健（検）診、予診接種を活用しましょう

※令和6年度の実施については、令和6年4月1日以降に世田谷区ホームページをご確認ください。

予防接種をしましょう

予防接種は、細菌やウイルス等に対する免疫を高め、個人がその病気にかかることや重症化を防ぐだけでなく、多くの人が接種することで、感染症の流行や発生を防ぐこともできます。乳幼児から高齢者まで、各年齢に応じた接種がありますので、ぜひ予防接種をご検討ください。

予防接種の種類、各年齢層の実施予定については、下記の表を参考に、世田谷区医師会、かかりつけの先生、世田谷保健所へご相談ください。

予防接種の種類	対象者
B型肝炎	生後11か月まで
BCG（結核）	生後11か月まで
ロタウイルス ※1	ロタリックス（1価）：生後6週から24週まで ロタテック（5価）：生後6週間から32週まで
Hib（ヒブ）	生後2か月以上4歳11か月まで
小児肺炎球菌	生後2か月以上4歳11か月まで
四種混合（ジフテリア・百日咳破傷風・ポリオ）	生後2か月以上7歳5か月まで
日本脳炎	(1) 生後6か月から7歳5か月まで (2) 9歳以上13歳未満
水痘（水ぼうそう）	1歳から2歳11か月まで ※2
麻疹風疹混合（MR）	(1) 1歳から1歳11か月まで (2) 5歳から6歳11か月までの方で、小学校就学前の1年間
二種混合（ジフテリア・破傷風）	11歳以上13歳未満
子宮頸がん（HPV）	小学6年生～高校1年生相当年齢の女性 ※3
高齢者肺炎球菌	(1) 65・70・75・80・85・90・95・100歳の方 (2) 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫の機能に障害がある方のうち、1級相当の身体障害者手帳をお持ちの方
高齢者インフルエンザ ※4	(1) 65歳以上 (2) 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫の機能に障害がある方のうち、1級相当の身体障害者手帳をお持ちの方
子どもインフルエンザ	1歳から15歳（中学生）まで ※5
帯状疱疹 ※6	50歳以上

- ※1 令和2年10月1日より定期予防接種になりました。（令和2年8月1日以降に生まれた方）
- ※2 対象期間であっても罹患した方したことがある方は除く。
- ※3 キャッチアップ接種の対象者は公費で接種できます。（対象者：平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女性）
- ※4 10月から翌年1月まで実施しています。
- ※5 10月から翌年1月まで、一部費用の助成があります。
- ※6 令和5年度7月より、一部費用の助成が始まりました。

お問い合わせ：世田谷保健所感染症対策課予防接種担当
TEL:03-5432-2437

世田谷区の各種健（検）診事業を利用しましょう

下記の該当の方は健（検）診サービスを受けることができます。

健（検）診種類	対象者（年度内）
特定健診	40～74歳の世田谷区国民健康保険加入者
長寿健診	後期高齢者医療制度加入者
※特定健診および長寿健診については、原則5月下旬から健診を実施しております。	
肺がん検診	40歳以上の方 特定・長寿・成人健診と同時受診可
子宮がん検診	20歳以上の女性 2年に1回
乳がん検診	40歳以上の女性 2年に1回
大腸がん検診	40歳以上の方 特定・長寿・成人健診と同時受診可
胃がん検診	前年度に区の胃がん（内視鏡）検診を受診した方は対象外です ※令和5年度のエックス線検査、内視鏡検査の申込受付は終了しています。
エックス線検査	40歳以上の方（妊婦、胃・十二指腸を切除した方、心臓病（心筋梗塞・狭心症・不整脈等で服薬治療中の方（ペースメーカーの使用の方を含みます））胃疾患で治療・観察中の方除く） ※心疾患等により、検診車及び保健センターで受診することができない方は世田谷保健所健康企画課へご相談ください。
内視鏡検査	50歳以上の方 2年に1回（妊婦、胃全摘の方、胃疾患で治療・観察中の方などを除く）
胃がんリスク（ABC）検査	40・45・50・60・70歳の方で過去に区の胃がんリスク（ABC）検査を受けたことのない方（食道・胃・十二指腸疾患で治療している方（胃潰瘍、逆流性食道炎等でプロトンポンプ阻害薬を服用中または、2ヶ月以内に服用した方を含む）、胃を切除している方、腎不全または透析中、ピロリ菌の除菌治療を受けたことのある方、胃痛等の明らかな上部消化器の自覚症状がある方を除く）
◎B型・C型肝炎ウイルス検診	過去に区の肝炎ウイルス検診を受けたことのない方
前立腺がん検診	60歳以上の男性（過去に区の前立腺がん検診を受けたことのない方）
骨粗しょう症検診	30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
成人歯科健診	40・45・50・55・60・65・70歳の方
口腔がん検診	61・66・71歳の方

◎は無料でご受診いただけます。
※骨粗しょう症検診、成人歯科健診、口腔がん検診は6月から申し込み開始です。
※対象年齢は、年度内（4月1日～3月31日）に迎える年齢です。

お問い合わせ：

- 特定健診／長寿健診
世田谷区保健福祉政策部 国保・年金課特定健診係 TEL 03-5432-2936
- 肺がん検診／子宮がん検診／乳がん検診／大腸がん検診／胃がん検診
前立腺がん検診／B型・C型肝炎ウイルス検診／胃がんリスク（ABC）検査
世田谷区がん検診受付センター TEL 03-6265-7573
- 骨粗しょう症検診
世田谷保健所 健康企画課 TEL 03-5432-2447
- 成人歯科健診／口腔がん検診
世田谷保健所 健康推進課 TEL 03-5432-2442

※社会保険加入者の家族の方、並びに国民健康保険組合の加入の方についても、所属の保険団体によって世田谷区の特定健診実施医療機関で受診できますので、所属の保険団体にお問い合わせください。また、受診できない医療機関もありますので、お出かけの際には必ず医療機関宛にお電話でご確認ください。

日曜日・祝日・休日の診療のご案内

世田谷区医師会では、休日の当番医が5～8か所待機しています。当番医へのお問い合わせ先 急病に関するホームページは以下の通りです。受診する場合は事前にお電話いただき、病気の状態をお知らせください。 <http://www.setagaya-med.or.jp/>

9:00～17:00 17:00～21:30（受付時間） 22:00～9:00

医師会休日テレホンセンター TEL 03-6701-7799 世田谷区医師会附属烏山診療所 TEL 03-3308-8229

9:00～11:30・13:00～21:30（受付時間）

世田谷区医師会初期救急診療所 TEL 03-5301-0899

東京都保健医療情報センター「ひまわり」
TEL 03-5272-0303
東京消防庁テレホンサービス
TEL 03-3212-2323
東京消防庁 救急相談センター
TEL #7119



休日も
当番診療を
行っています。